

朝倉小学校・天神小学校適正規模合同地区委員会だより

朝倉小学校・天神小学校適正規模合同地区委員会

平成27年11月15日 No. 1

第1回朝倉小学校・天神小学校適正規模合同地区委員会を開催しました

朝倉小学校、天神小学校の統合に伴う両校の第1回適正規模合同地区委員会が、11月2日（月）に上川淵公民館において開催されました。当日は、合同地区委員会の組織を決定するとともに、統合校の場所、統合の時期、統合校の校名などについて意見を出し合いました。主な内容は以下のとおりです。

記

○合同地区委員会の組織

- ・委員長：矢端要一（天神小PTA会長）
- ・副委員長：倉林美恵（朝倉小PTA会長）
三橋 好（朝倉一丁目自治会長）、神山義樹（後閑町自治会長・地区健全育成会会長）
- ・委員
<自治会長>大澤行雄（朝倉二丁目・地区青少推会長）、小柳真澄（朝倉三丁目）、狩野教治（朝倉四丁目）、
國廣久留（広瀬一丁目）、伊藤 清（広瀬第一団地）、米澤正和（広瀬一丁目天神山）、
林 宗雄（広瀬二丁目）、高岸正義（広瀬一、二丁目南部）
<地域団体>手島辰男（子育て代表）
深澤弥生（朝倉小地区民生委員児童委員）、柿澤孝子（天神小地区民生委員児童委員）
<学校関係>根岸秀典（朝倉小学校評議員）、山岸真由美（天神小学校評議員）
齋藤恵美、目崎晴代、丸岡恵梨香、佐藤直樹（朝倉小PTA）、
矢端恵美、峰川浩明、吉田奈津子、野元隆行、内山香理（天神小PTA）
金井高弘（朝倉小校長）、富澤 厚（天神小校長）

○協議内容（主な意見）

- (1) 統合校の場所について
 - ・日赤病院の影響（ドクターヘリや救急車、地域の交通事情の変化等）を考慮する必要がある。
 - ・規模としては両校とも問題ないが、校舎や体育館、校庭や駐車場などの施設面の確認が必要である。
 - ・校区の広がり、通学路の安全、児童クラブや児童館、地域行事の開催場所等の立地条件を考慮したい。
 - ・両校とも一長一短あるが、子どもの安全と、安心して落ち着いて学べる環境を一番に考えたい。
 - ・空いた学校をどのように利用するかも大切である。
- (2) 統合の時期について
 - ・できるだけ早い時期に統合したい。
 - ・平成29年度、あるいは、日赤病院が開院するまでには統合できるとよい。
 - ・通学路の安全確保を考えると早い時期がよい。日赤病院の建設中であれば、行政にも要望しやすい。
- (3) 統合校の校名について
 - ・アンケートをとって新しい校名にするのがよい。
 - ・新しい学校をつくり、気持ちをリセットするという意味でも、新しい校名がよい。
 - ・歴史ある地域であるため、天神・朝倉の名前を残したい。
- (4) 次回合同地区委員会について
内容：統合校の場所、時期、校名等について、事務局からの提案をもとにさらに協議を進める。
時期：年内開催予定

* 合同地区委員会では、保護者や地域の方々のお考えを生かしながら、両校の円滑な統合について協議を進めていこうと考えておりますので、何かご意見がございましたら、合同地区委員または学校までご連絡ください。

◆ 「前橋市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」は教育委員会ホームページでご覧いただけます。

(<http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/230/257/004/p003248.html>)

※ 「地区委員会だより」も後日ホームページ上に掲載いたします。

◆ 問合せ：前橋市教育委員会 学校教育課 教育企画係 電話：898-5865 FAX：221-3418